

7月 災害5周年集会  
災害から5年。災害碑の前に集い、復興への思いを新たにしました。地域の方や保護者の方も多く参列し、黙祷しました。未来へ語り継ぐことを誓いました。



第4学年 総合的な学習の時間  
『小屋浦の安全守り隊』では、避難所で役立つアイテムを調べて試しました。避難時に必要なことを伝え、みんなの命を守っていこうとする思いを深めました。



第5学年 総合的な学習の時間  
『小屋浦に笑顔を広げよう』では、様々な所へ行って、防災カルタを配布したり、カルタ大会を開いたりしました。「地域の防災意識アップ!」をテーマに、ホームページを開設したり学習発表会で呼びかけたりしました。



児童の実態・児童の思い

- ・豪雨災害後、土砂災害について危機意識が強い。
- ・地域や高齢者の方々とのつながりを大切に、郷土愛が強い。
- ・地域を自分達の手で笑顔にしたい。

いきぬく

かかわる  
つなぐ

そなえる

# 防災教育

9月 防災教室(1・4年)  
『広島県みんなで減災推進課』の出席講座を受講しました。それぞれの地域に合ったマイタイムラインの作り方を教えていただきました。また、避難バッグを班で作成することを通し、何が必要かを検討することができました。



第3学年 総合的な学習の時間  
『笑顔いっぱい 花いっぱい 小屋浦』では、地域の方に教えていただきながら、スマイル花壇に花の苗を植えました。「花と笑顔があふれる町になるように」という願いを込めました。



第6学年 総合的な学習の時間  
『笑顔あふれる小屋浦にしよう』では、防災紙芝居を4年生に引き継ぎました。また、創立150周年の節目に、地域の方々に取材をした内容をもとに、創作劇を発表しました。ふるさと小屋浦への思いを深めました。



地域・保護者の願い

- ・確かな学力、豊かな人間性、健やかな体を育みたい。
- ・安心・安全な学校生活をおくらせたい。
- ・豪雨災害の伝承者・復興の担い手になってほしい。

小屋浦小の防災教育とは

ふるさと小屋浦を愛し、将来、小屋浦の復興・発展を支えようとする人材の育成

- ★「正しい知識や有効な手立て」を学び、未来に向けて備えていこうとする力を育てる。
- ★「自助・共助・公助」を意識し、人々とのつながりを大切にしていこうとする力を育てる。
- ★「経験」を未来に語り継ぎ、未来を生き抜いていこうとする力を育てる。